



話す人
吉川 富美子
[デザイナー]



話す人
月下 日乃
[学生]

広島・瀬戸内・世界の未来をつなぐ共創拠点「mio by DoTS」に、新たなギャラリーが誕生しました。その一角に、広島23市町や周辺エリアの“旬”が集まる棚が設置され、府中町のコーナーも展開中です。府中町のテーマは「暮らしの町」。春夏秋冬を通じて、学生たちが実際に町を巡り、府中町に根ざしたお店の方々と対話しながら綴る「まちびとレポート」、BOOK GALLERY KOBUNKANさんが選ぶ「暮らしがちよっと楽しくなる選書」、さらに府中町で生まれた「逸品」など、暮らしに寄り添うさまざまなモノ・コトを紹介しています。吉川はこの度棚の企画デザインを担当いたしました。訪れた方が「暮らしの町」府中町のあたたかさや魅力を感じられる空間になるよう、工夫を凝らしました。この棚を通じて、府中町の魅力を身近に感じていただけたら嬉しいです。来年3月まで様々な企画が進行予定ですので、ミナモアへお越しの際は、ぜひ府中町の棚にも足を運んでみてください。

府中町棚では、府中町の人やものが生み出した品々を展示・販売し、学生リポーターによる府中町で過ごす人々の記事を並べ、生活に温かみを加えるヒントをお届けしています。さて、この記事を書いた私(月下)も、実はその学生リポーターのひとり。当初は「お客」としてではなく取材する立場となることに緊張していました。でも、その意識を捨て、「めっちゃファンなお客」になればいいと思うように。お店をじっくり観察し、興味を持ったことを深掘りしていくうちに、その魅力にどんどん引き込まれていきました。その結果、その良さをまとめることに苦労しましたよ。ここでの発見が、あなたやあなたの友人にとっても、何かのヒントになりますように。

#つながり棚 #棚で旅する府中町 #再発見
#とあるヒトの暮らし #君の理想も聞いてみたい

SHOP DATA

miobyDoTS

いつも、誰かに会える。
瀬戸内を知り、もっと好きになる。

古くから海を通じて日本全国、世界各国とつながっていた瀬戸内エリア。海に境界はなく、私たちの夢や成長に制限はありません。店名に冠したmio(水尾)*の名の通り、水の道を通じて出会う世界を通じて、新たな自己発見と自己創造の旅をどうぞお楽しみください。

※mio(伊)=[私の・私のもの]。水尾(日)=[船の通る道、船が通った跡、神の道]

〒732-0822
広島県広島市南区松原町2-37
広島駅ビル「minamo」3階WEST
営業時間:10:00~22:30
定休日はminamoに準ずる



町公式Instagramで
「わが家のアイドル」を募集集中!

QRコード
から応募



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



「広報ふちゅう」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。